

解剖学

年次	学期	学則科目責任者
2年次	通年	近藤 信太郎 (解剖学 I)

学修目標 (G I O) と単位数	<p>・単位数：7</p> <p>・学修目標 (G I O)：歯科医学の基礎となる人体の構造を理解し、ヒトの一般的な形態を説明できる。講義においては各器官系の系統解剖を学修し、解剖実習においては人体の個体差と変異を理解し、臨床に必要な局所解剖の知識を習得する。</p>
担当教員	近藤 信太郎、佐々木 佳世子、松野 昌展、金田 隆、坂巻 達夫、廣田 均、近藤 壽郎、河相 安彦、川良 美佐雄、加藤 仁夫、大峰 浩隆、丹羽 秀夫、吉垣 純子、加藤 治、横山 愛、野本 たかと、遠藤 眞美、矢口 学、※伊藤 泰司、五十嵐 由里子
教科書	入門人体解剖学 藤田恒夫 南江堂 口腔解剖学 脇田 稔、山下靖雄監修 医歯薬出版 イラスト顎顔面解剖学 松村譲児、島田和幸 中外医学社 ヴォルフ カラー人体解剖学図譜 Peter Kopf-Maier 井上貴央 西村書店 解剖実習書 日本大学松戸歯学部解剖学 I 講座編 日本大学松戸歯学部
参考図書	解剖学カラーアトラス 横地千俣 医学書院 グレイ解剖学 原著第3版 塩田浩平、瀬口春道、大谷浩、杉本哲夫 訳 エルゼビア・ジャパン ネッター頭頸部・口腔顎顔面部の臨床解剖学アトラス 前田健康監訳 医歯薬出版 プロメテウス解剖学アトラス 口腔・頭頸部 坂井建雄、天野修 監訳 医学書院 プロメテウス解剖学アトラス 頭頸部/神経解剖 第2版 坂井建雄、河田光博 監訳 医学書院
評価方法 (E V)	<p>【前学期 (講義)】 2回の平常試験の合計によって評価する。ただし、1回目40%、2回目60%の比率とする。</p> <p>【後学期 (実習)】 2回の平常試験の合計によって評価する。ただし、平常試験は1回目40%、2回目60%とする。試験はご遺体の解剖構造を問うもの (第3実習室) と学習課題に関する設問に答える形式のもの (102教室) を並行して実施する。課題の未提出や遅提出および欠席を含む実習態度の不良が認められた場合は減点する。</p> <p>前学期 (講義) と後学期 (実習) の評価を各50%として総合評価をする。講義・実習それぞれ1/5以上を欠席した場合、評価点は0-60点とする。なお、前学期・後学期それぞれの平常試験について、合格点 (60点) に達しない者に対して再試験を行う。前学期・後学期の講義・実習をそれぞれ1/5以上欠席した場合、再試験の受験資格を与えない。また、前学期・後学期のいずれかが合格点に達しない場合、評価点は60点未満とする。</p>
学生へのメッセージ オフィスアワー	<p>解剖学は医学・歯科医学の最も基本的で必須の知識である。解剖学を知らない者が臨床に携わることは許されない。与えられた機会を十分に活用し、正確な知識を身につけて欲しい。前学期の講義では予習より復習に重点を置いた学習が効果的である。後学期の解剖実習では実際にご遺体を解剖させていただくことにより、前学期に座学で学んだ知識を確実なものとする。必ず予習をして観察すべき構造の知識を正確なものとしておくこと。実習は解剖学の知識を身につけると同時に、医療者としての倫理観を学ぶ場でもある。諸君はご遺体に恥じぬよう真摯に学ばなくてはならない。</p> <p>10月に築地本願寺において解剖体追悼法要が行われる。死後ご自身の体を解剖実習に供された方々に追悼と感謝を捧げる機会となる。必ず出席すること。</p> <p>オフィスアワーは講義・実習の行われた日の授業後とする。</p>

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/04/06 (木) 1時限 09:00~10:30	人体解剖学総論	<p>【授業の一般目標】 ヒトの体の成り立ちを理解し、身体の部位・方向用語を学習する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 細胞から器官系にいたる人体の階層構造を説明できる。 2. 人体の全身の区分を説明できる。 3. 医学・歯学で使われる人体の方向用語やその他の特殊な解剖用語を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」器官とその系統、細胞と組織、人体の外形と方向用語 P. 3~24を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/04/06 (木) 1時限 09:00～10:30	人体解剖学総論	<p>ア 医の倫理、生命倫理 c 守秘義務、プライバシーの尊重、法の遵守 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織（上皮組織、支持組織（血液を含む）、筋組織、神経組織）</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-2 医の倫理 *③生と死に関わる倫理的問題を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-1) 身体の部位と方向用語 *①身体の部位を解剖学的に区別できる。 *②身体の方向用語を正確に用いることができる。</p>	近藤 信太郎
2017/04/10 (月) 1時限 09:00～10:30	骨格系 総論	<p>【授業の一般目標】 全身の骨格を学ぶために骨の形態的特徴を習得する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 骨の発生や形態、連結を学習し、骨の形態的特徴と機能的意味を説明できる。 2. 全身の骨格を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」骨格とは何か、骨のかたち、骨の構造、骨の発生と成長、骨の連結 P. 25～37を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 カ 支持組織</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *②骨の基本構造と結合様式を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2017/04/10 (月) 2時限 10:40～12:10	骨格系 脊柱	<p>【授業の一般目標】 脊柱の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 脊柱の構造を説明できる。 2. 椎骨の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」脊柱 P. 49～54を通読する。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p>	佐々木 佳世子
2017/04/13 (木) 1時限 09:00～10:30	骨格系 体幹・体肢	<p>【授業の一般目標】 胸郭、骨盤、体肢の各骨の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 胸郭と骨盤を構成する骨の構造を説明できる。 2. 上肢を構成する骨の構造を説明できる。</p>	佐々木 佳世子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/04/13 (木) 1時限 09:00～10:30	骨格系 体幹・四肢	<p>3. 下肢を構成する骨の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」胸郭 P. 54～57、骨盤 P. 65～67を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p>	佐々木 佳世子
2017/04/17 (月) 1時限 09:00～10:30	骨格系 頭蓋骨(1)	<p>【授業の一般目標】 頭蓋骨各部の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 頭蓋を構成する骨を説明できる。 2. 脳頭蓋と顔面頭蓋を説明できる。 3. 頭蓋冠と頭蓋底を説明できる。 4. 眼窩・鼻腔・副鼻腔の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」P. 37～47を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨（神経頭蓋、内臓頭蓋）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2017/04/17 (月) 2時限 10:40～12:10	筋系 総論	<p>【授業の一般目標】 骨格筋の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 骨格筋の構造を説明できる。 2. 筋の作用を説明できる。 3. 筋の付属器の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」筋のかたちと構造、筋のはたらき P. 73～77を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p>	佐々木 佳世子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/04/17 (月) 2時限 10:40～12:10	筋系 総論	<p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】</p>	佐々木 佳世子
2017/04/20 (木) 1時限 09:00～10:30	筋系 体幹の筋 (1)	<p>【授業の一般目標】 骨学で学習した脊柱や胸郭に関する知識を基に、背部、胸部に存在する筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 背部の筋の構造と機能を説明できる。 2. 胸部の筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」胸腹部の筋 P. 85～P. 92を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】</p>	佐々木 佳世子
2017/04/24 (月) 1時限 09:00～10:30	骨格系 頭蓋骨(2)	<p>【授業の一般目標】 ヒト頭蓋の特徴が説明できる。頭蓋骨を構成する各骨の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ヒト頭蓋の特徴が説明できる。 2. 頭蓋の年齢変化が説明できる。 3. 短頭化現象が説明できる。 4. 前頭骨、頭頂骨、後頭骨、側頭骨、蝶形骨の構造が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「口腔解剖学」P. 62～65を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨 (神経頭蓋、内臓頭蓋)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/04/24 (月) 1時限 09:00～10:30	骨格系 頭蓋骨(2)	E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。	近藤 信太郎
2017/04/24 (月) 2時限 10:40～12:10	筋系 体幹の筋 (2)	【授業の一般目標】 骨学で学習した脊柱などの知識を基に、横隔膜、腹部に存在する筋の構造と機能を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 横隔膜の構造と機能を説明できる。 2. 腹部の筋の構造と機能を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」橋腹部の筋 P.85～92を通読する。 30分。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 102教室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】	佐々木 佳世子
2017/04/27 (木) 1時限 09:00～10:30	筋系 上肢と下肢 の筋	【授業の一般目標】 骨学で学習した上肢と下肢の骨の知識を基に、上肢と下肢の筋の構造と機能を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 上肢の筋の構造と機能を説明できる。 2. 下肢の筋の構造と機能を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」上肢の筋、下肢の筋 P.93～102を通読する。 30分。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 102教室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】	佐々木 佳世子
2017/05/01 (月) 1時限 09:00～10:30	骨格系 頭蓋骨(3)	【授業の一般目標】 頭蓋骨を構成する各骨の構造を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 鼻骨、涙骨、頬骨、篩骨、鋤骨、下鼻甲介の各骨の構造を説明できる。 2. 上顎骨、口蓋骨の各骨の構造を説明できる。 3. 翼口蓋窩の構造を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 「口腔解剖学」顔面頭蓋 P.65～67を通読する。 30分。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略 (LS)】 講義	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/05/01 (月) 1時限 09:00～10:30	骨格系 頭蓋骨(3)	<p>【場所(教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨(神経頭蓋、内臓頭蓋)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2017/05/01 (月) 2時限 10:40～12:10	筋系 咀嚼筋	<p>【授業の一般目標】 骨学で学習した頭蓋骨に関する知識を基に、咀嚼筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1.咀嚼筋の起始と停止を説明できる。 2.咀嚼筋の働きを説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「口腔解剖学」咀嚼筋 P.78～80を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋(表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 イ 頭頸部の筋</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。</p>	五十嵐 由里子
2017/05/08 (月) 1時限 09:00～10:30	骨格系 頭蓋骨(4)	<p>【授業の一般目標】 頭蓋骨を構成する各骨の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1.下顎骨の構造を説明できる。 2.舌骨の構造を説明できる。 3.顎関節の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「口腔解剖学」口腔を構成する骨 P.68～72を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨(神経頭蓋、内臓頭蓋)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/05/08 (月) 1時限 09:00～10:30	骨格系 頭蓋骨(4)	<p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2017/05/08 (月) 2時限 10:40～12:10	筋系 表情筋	<p>【授業の一般目標】 表情筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 表情筋の構造と機能を説明できる。 2. 口裂周囲の筋を説明できる。 3. 眼裂周囲の筋を説明できる。 4. 外鼻周囲の筋を説明できる。 5. 耳介周囲の筋を説明できる。 6. 前頭部、後頭部の筋を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「口腔解剖学」表情筋 P.75～77を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 イ 頭頸部の筋</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頭筋の構成と機能を説明できる。</p>	五十嵐 由里子
2017/05/11 (木) 1時限 09:00～10:30	筋系 舌骨筋群	<p>【授業の一般目標】 骨学で学習した頭蓋骨と体幹の骨の知識を基に、舌骨筋群の構造と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 舌骨上筋群の構造と機能を説明できる。 2. 舌骨下筋群の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「口腔解剖学」前頭部の筋 p.80～82を通読する。 20分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 イ 頭頸部の筋</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頭筋の構成と機能を説明できる。</p>	五十嵐 由里子
2017/05/15 (月) 1時限 09:00～10:30	頭蓋骨 (臨床画像との関連)	<p>【授業の一般目標】 頭蓋骨の構造と臨床画像との関連を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 頭蓋骨全体像を説明できる。 2. 頭蓋骨と臨床画像の関係を説明できる。 3. 頭蓋骨の断面画像を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「口腔解剖学」頭頸部の骨 P.62～74を復習する。画像解剖学 P.171～177を通読する。 30分。</p>	金田 隆 近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/05/15 (月) 1時限 09:00～10:30	頭蓋骨 (臨床画像との関連)	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨 (神経頭蓋、内臓頭蓋)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 総論Ⅸ 検査 2 画像検査 サ 顎顔面頭蓋部エックス線検査</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-1 診療の基本 E-1-2) 画像検査 *⑦口内法エックス線撮影とパノラマエックス線撮影を行い、読影できる。 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。</p>	金田 隆 近藤 信太郎
2017/05/15 (月) 2時限 10:40～12:10	骨格系 頭蓋骨 (実習1)	<p>【授業の一般目標】 頭蓋骨全体の各部の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 脳頭蓋と顔面頭蓋の構造が説明できる。 2. 内頭蓋底と外頭蓋底の構造が説明できる。 3. 蝶形骨と側頭骨の構造が説明できる。 4. 眼窩・鼻腔・副鼻腔の構造を説明できる。 5. 翼口蓋窩の構造が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「口腔解剖学」頭頸部の骨 P.62～74を復習する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 頭蓋骨を観察して、座学の知識を総括する。</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨 (神経頭蓋、内臓頭蓋)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/05/18 (木) 1時限 09:00～10:30	筋系 側頸部と後頭部の筋	<p>【授業の一般目標】 骨学で学習した頭蓋骨と体幹の骨の知識を基に、胸鎖乳突筋と頸部の深部の筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 胸鎖乳突筋の構造と機能を説明できる。 2. 斜角筋の構造と機能を説明できる。 3. 椎前筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」くびの筋 P.83～85を通読する。</p>	五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/05/18 (木) 1時限 09:00～10:30	筋系 側頭部と後頭部の筋	30分。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 2 教室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 イ 頭頸部の筋 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】	五十嵐 由里子
2017/05/22 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 総論	【授業の一般目標】 神経系の構成、区分、機能的分類などを説明できる。脊髄の構造と機能を説明できる。 【行動目標 (S B O s)】 1. ニューロンとシナプスを説明できる。 2. 白質、灰白質、神経節を説明できる。 3. 脊髄の構造を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」神経系の構成 P. 253～256, 脊髄 P. 258～260を通読する。 30分。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 2 教室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (5) 神経系 *②末梢神経系の機能分類 (体性神経系と自律神経系) を説明できる。 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能 (呼吸、循環、体温) の調節中枢の働きを含む。】 *⑦ニューロンとグリアの構造と機能を説明できる。	近藤 信太郎
2017/05/22 (月) 2時限 10:40～12:10	骨格系 頭蓋骨 (実習 2)	【授業の一般目標】 頭蓋骨を構成する各骨の構造を説明できる。咀嚼筋の起始と停止を説明できる。 【行動目標 (S B O s)】 1. 頭蓋を構成する各骨の構造を説明できる。 2. 咀嚼筋の起始と停止を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 「口腔解剖学」頭頸部の骨 P. 62～74, 頭頸部の筋 P. 75～83を復習する。 30分。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 頭蓋骨を観察して、座学の知識を総括する。 【学修方略 (L S)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨 (神経頭蓋、内臓頭蓋)	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/05/22 (月) 2時限 10:40～12:10	骨格系 頭蓋骨 (実習2)	<p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/05/25 (木) 1時限 09:00～10:30	神経系 脳(1)	<p>【授業の一般目標】 間脳と脳幹, 小脳の構造と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 延髄の構造と機能を説明できる。 2. 橋の構造と機能を説明できる。 3. 中脳の構造と機能を説明できる。 4. 脳神経核を説明できる。 5. 間脳の構造と機能を説明できる。 6. 小脳の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」延髄と橋, 中脳, 間脳 P.260～266を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能(呼吸、循環、体温)の調節中枢の働きを含む。】</p>	近藤 信太郎
2017/05/29 (月) 1時限 09:00～10:30	平常試験1 振替日 5月29日 (月) 13:00-13:50	<p>【授業の一般目標】 総論と運動器</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 解剖学の総論を説明できる。 2. 全身の骨格系の構造を説明できる。 3. 頭蓋骨の構造を説明できる。 4. 全身の筋の構造と機能を説明できる。 5. 頭頸部の筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 解剖学の総論、骨格系筋の構造と機能の復習。 3時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略(LS)】 講義</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室、第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-1) 身体の部位と方向用語 *①身体の部位を解剖学的に区別できる。 *②身体の方向用語を正確に用いることができる。 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 *②骨の基本構造と結合様式を説明できる。 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/05/29 (月) 1時限 09:00～10:30	平常試験 1 振替日 5月29日 (月) 13:00-13:50		近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/05/29 (月) 2時限 10:40～12:10	平常試験 1 の解説 振替日 5月29日 (月) 14:00-14:50	<p>【授業の一般目標】 総論と運動器</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 解剖学の総論を説明できる。 2. 全身の骨格系の構造を説明できる。 3. 頭蓋骨の構造を説明できる。 4. 全身の筋の構造と機能を説明できる。 5. 頭頸部の筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 解剖学の総論、骨格系筋の構造と機能の復習。 3時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-1) 身体の部位と方向用語 *①身体の部位を解剖学的に区別できる。 *②身体の方向用語を正確に用いることができる。 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 *②骨の基本構造と結合様式を説明できる。 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/06/01 (木) 1時限 09:00～10:30	平常試験 1 の解説 振替日 5月29日 (月) 14:00-14:50	<p>【授業の一般目標】 総論と運動器</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 解剖学の総論を説明できる。 2. 全身の骨格系の構造を説明できる。 3. 頭蓋骨の構造を説明できる。 4. 全身の筋の構造と機能を説明できる。 5. 頭頸部の筋の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 解剖学の総論、骨格系筋の構造と機能の復習。 3時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102 教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-1) 身体の部位と方向用語 *①身体の部位を解剖学的に区別できる。 *②身体の方向用語を正確に用いることができる。 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 *②骨の基本構造と結合様式を説明できる。 *④骨格筋の構造と機能を説明できる。【収縮の特徴と筋収縮の機序を含む。】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/06/05 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 脳 (2)	<p>【授業の一般目標】 大脳半球の構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/06/05 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 脳 (2)	<p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大脳皮質の構造と機能を説明できる。 2. 大脳基底核の構造と機能を説明できる。 3. 大脳内の線維の走行を説明できる。 4. 脳の機能局在を説明できる。 5. 脳に分布する動・静脈を説明できる。 <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」大脳, 脳の血管, 脳室と脳脊髄膜 P. 266～284を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能 (呼吸、循環、体温) の調節中枢の働きを含む。】</p>	近藤 信太郎
2017/06/05 (月) 2時限 10:40～12:10	消化器系 総論・ 口腔 (1)	<p>【授業の一般目標】 消化器系の構成を説明できる。口腔の構成、口唇、頬の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 消化器系の全体像を説明できる。 2. 口腔の区分を説明できる。 <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」消化器系 粘膜とは何か, 腺とは何か P. 151～154を通読する。 「口腔解剖学」口腔 P. 111～118を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 a 口腔の構造 (口腔前庭、固有口腔、口蓋、舌、口(腔)底、唾液腺、頬、口唇、口峽、歯列)</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 オ 頭頸部の内臓 2 口腔・顎・顔面の構造 ア 口腔前庭 イ 固有口腔 キ 頬 ク 口唇</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(6) 消化器系 *①消化管 (咽頭、食道、胃、小腸、大腸) の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *⑦構音器官としての口腔の形態と機能を説明できる。</p>	松野 昌展
2017/06/08 (木) 1時限 09:00～10:30	呼吸器系 総論・ 鼻・咽頭	<p>【授業の一般目標】 呼吸器系の概略と外鼻の構造を説明できる。鼻腔の構造を説明できる。咽頭の区分と粘膜上の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p>	松野 昌展

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/06/08 (木) 1時限 09:00～10:30	呼吸器系 総論・ 鼻・咽頭	<p>1. 気道の構造を説明できる。 2. 鼻と副鼻腔の構造と機能を説明できる 3. 咽頭の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」呼吸器系 鼻腔, 副鼻腔 P.195～199, 消化器 咽頭 P.165を通読する。咽頭は消化器系の項を参照すること。 「口腔解剖学」鼻腔, 副鼻腔 P.126～129, 咽頭 P.123～126を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ウ 呼吸器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系 (鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支) の構造と機能を説明できる。</p>	松野 昌展
2017/06/12 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 末梢神経	<p>【授業の一般目標】 末梢神経の形態と機能、自律神経の分布、機能を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 末梢神経の構造と機能を説明できる。 2. 自律神経の構造と機能を説明できる。 3. 脳神経核を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」末梢神経系 P.284～285, 自律神経系 P.300～305を通読する。 自律神経系に関しては生理学でも学習するので、必要に応じて生理学の教科書を参照すること。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (5) 神経系 *②末梢神経系の機能分類 (体性神経系と自律神経系) を説明できる。 *③交感神経系と副交感神経系の構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2017/06/12 (月) 2時限 10:40～12:10	消化器系 口腔(2)	<p>【授業の一般目標】 口蓋、口峽、口腔底、舌の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 口蓋の構造と機能を説明できる。 2. 舌の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「口腔解剖学」口腔 P.111～118を通読する。一部はすでに前回の講義で学習しているが、復習を兼ねて口腔の項を読み返しておくこと。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 a 口腔の構造 (口腔前庭、固有口腔、口蓋、舌、口{腔}底、唾液腺、頬、</p>	松野 昌展

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/06/12 (月) 2時限 10:40～12:10	消化器系 口腔(2)	口唇、口峽、歯列 【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 2 口腔・顎・顔面の構造 ウ 口蓋 エ 舌 オ 口{腔}底 ケ 口峽 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *②舌の構造と機能を説明できる。 *⑦構音器官としての口腔の形態と機能を説明できる。	松野 昌展
2017/06/15 (木) 1時限 09:00～10:30	呼吸器系 喉頭・ 気管・肺	【授業の一般目標】 喉頭の構造と機能を説明できる。気管、気管支の構造を説明できる。肺、胸膜の構造を説明できる。 【行動目標(SBOs)】 1. 喉頭の構造と機能を説明できる。 2. 気管、気管支の構造と機能を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」喉頭、気管と気管支、肺 P.199～211を通読する。 「口腔解剖学」喉頭、気管、気管支と肺 P.129～133を通読する。 30分。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 102教室 【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ウ 呼吸器系 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(7) 呼吸器系 *①気道系(鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。 *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序とその調節系を含む。】	松野 昌展
2017/06/19 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 脳神経 (1)	【授業の一般目標】 脳神経Ⅰ～Ⅵの分布と機能を説明できる。 【行動目標(SBOs)】 1. 嗅神経の構造と機能を説明できる。 2. 視神経の構造と機能を説明できる。 3. 眼球を動かす筋の神経支配を説明できる。 4. 鯉弓神経を説明できる。 5. 三叉神経の分布と機能を説明できる。 6. 三叉神経に付属する神経節が説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」脳神経 P.285～293を通読する。 「口腔解剖学」脳神経 P.103～110を通読する。 30分。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 102教室 【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 【国家試験出題基準(副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経(三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/06/19 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 脳神経 (1)	E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。	近藤 信太郎
2017/06/19 (月) 2時限 10:40～12:10	消化器系 口腔(3)・ 食道	【授業の一般目標】 唾液腺の構造を説明できる。食道の構造を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 唾液腺の構造と機能を説明できる。 2. 食道の構造と機能を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」食道 P.167～168を通読する。 「口腔解剖学」唾液腺 P.119～123を通読する。 30分。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 102教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 a 口腔の構造 (口腔前庭、固有口腔、口蓋、舌、口(腔)底、唾液腺、頬、 口唇、口峽、歯列) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 2 口腔・顎・顔面の構造 カ 唾液腺 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管 (咽頭、食道、胃、小腸、大腸) の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *⑤唾液腺の構造と機能を説明できる。【分泌調節を含む。】	松野 昌展
2017/06/22 (木) 1時限 09:00～10:30	循環器系 総論・ 心臓	【授業の一般目標】 循環器系の概要を説明できる。心臓の構造を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 動脈と動脈血、静脈と静脈血の違いを説明できる。 2. 心臓の構造と機能を説明できる。 3. 肺循環と体循環の違いを説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」脈管系 血管系、心臓、肺循環と体循環 P.103～119 30分。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 102教室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激 (興奮) 伝導系、心筋の特 徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 *②肺循環と体循環の2系統を説明できる。 *③動脈、毛細血管および静脈の構造と血管系の役割を説明できる。	五十嵐 由里子
2017/06/26 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 脳神経 (2)	【授業の一般目標】 脳神経Ⅶ～Ⅻの分布と機能を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 顔面神経の分布と機能を説明できる。	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/06/26 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 脳神経 (2)	<p>2. 内耳神経の分布と機能を説明できる。 3. 舌咽神経の分布と機能を説明できる。 4. 迷走神経の分布と機能を説明できる。 5. 副神経・舌下神経の分布と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」脳神経 P.285～293を通読する。 「口腔解剖学」脳神経 P.103～110を通読する。すでに学習した範囲を含んでいるが、復習を兼ねて再度教科書を読んでおくこと。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経（三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2017/06/26 (月) 2時限 10:40～12:10	消化器系 胃・腸	<p>【授業の一般目標】 胃の構造を説明できる。小腸、大腸の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 胃の構造と機能を説明できる。 2. 小腸の構造と機能を説明できる。 3. 大腸の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」胃、小腸、大腸 P.168～185を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(6) 消化器系 *①消化管（咽頭、食道、胃、小腸、大腸）の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】</p>	松野 昌展
2017/06/29 (木) 1時限 09:00～10:30	循環器系 血管・ 動脈 (1)	<p>【授業の一般目標】 血管の一般構造を説明できる。体幹、体肢の動脈の分布領域を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 動脈、静脈、リンパ管の構造を説明できる。 2. 大動脈の分枝を説明できる。 3. 体肢の動脈の分布を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」動脈系 P.119～127を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p>	五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/06/29 (木) 1時限 09:00～10:30	循環器系 血管・ 動脈 (1)	<p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (3) 循環器系 *②動脈、毛細血管および静脈の構造と血管系の役割を説明できる。 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。</p>	五十嵐 由里子
2017/07/03 (月) 1時限 09:00～10:30	神経系 脊髄神経 と伝導路	<p>【授業の一般目標】 脊髄神経の経路と支配領域を説明できる前枝がつくる神経叢の枝と分布域と機能を説明できる。 頭頸部の筋の支配神経を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 脊髄神経の前枝と後枝が説明できる。 2. 脊髄神経がつくる神経叢の構造が説明できる。 3. 伝導路を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」脊髄神経, P. 293～299, 神経系の主な伝導路 P. 305～312 を通読する。 「イラスト顎顔面解剖学」伝導路 P. 127～131を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 イ 頭頸部の筋 エ 頭頸部の神経</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (5) 神経系 *②末梢神経系の機能分類 (体性神経系と自律神経系) を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2017/07/03 (月) 2時限 10:40～12:10	消化器系 消化腺・ 腹膜	<p>【授業の一般目標】 肝臓、胆嚢、膵臓の構造を説明できる。腹部漿膜の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 肝臓と胆嚢の構造と機能を説明できる。 2. 膵臓の構造と機能を説明できる。 3. 腹膜の構造を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」肝臓, 胆嚢, 膵臓 P. 185～193を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (6) 消化器系 *②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。 *③膵臓の外分泌腺と内分泌腺の特徴を説明できる。</p>	松野 昌展
2017/07/06 (木)	循環器系 動脈	<p>【授業の一般目標】</p>	五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
1時限 09:00～10:30	(2)	<p>頭頸部の動脈の分布領域を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 総頸動脈の枝の分布を説明できる。 2. 外頸動脈の枝の分布を説明できる。 <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「口腔解剖学」頭頸部の脈管・リンパ系 血管 頭頸部の動脈系 P. 88～92を通読する。 20分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 g 頭頸部の動脈（総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈）、舌動脈、顔面動脈、顎動脈</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ウ 頭頸部の脈管</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。</p>	五十嵐 由里子
2017/07/10（月） 1時限 09:00～10:30	神経系 腺の分泌 に 関与する神経と 頭頸部の筋の支配 神経	<p>【授業の一般目標】 涙腺と唾液腺の分泌に関与する神経を説明できる。頭頸部の筋を支配する神経を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 涙腺、唾液腺の神経支配を説明できる。 2. 三叉神経に付属する神経節を説明できる。 3. 頭頸部の筋の支配神経を説明できる。 <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「口腔解剖学」三叉神経 P. 104～107を通読する。「口腔解剖学」唾液腺 P. 119～123を復習する。 「イラスト顎顔面解剖学」口腔領域に必要な神経節 P. 132～135を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 *②末梢神経系の機能分類（体性神経系と自律神経系）を説明できる。 *③交感神経系と副交感神経系の構造と機能を説明できる。 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能（呼吸、循環、体温）の調節中枢の働きを含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *⑤唾液腺の構造と機能を説明できる。【分泌調節を含む。】</p>	近藤 信太郎
2017/07/10（月） 2時限 10:40～12:10	神経系 脳神経 (3) 骨実習	<p>【授業の一般目標】 脳神経の経路を理解するために頭蓋骨を観察し、脳神経の分布経路を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/07/10 (月) 2時限 10:40～12:10	神経系 脳神経 (3) 骨実習	<p>1. 脳神経が頭蓋腔を出る通路を説明できる。 2. 三叉神経の頭蓋骨内の経路を説明できる。 3. 顔面神経の頭蓋骨内の経路を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「口腔解剖学」頭頸部の骨 P. 62～74, 頭頸部の神経系 P. 98～110を復習する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 頭蓋骨を観察して、脳神経の経路を総括する。</p> <p>【学修方略 (L S)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨 (神経頭蓋、内臓頭蓋) 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 エ 頭頸部の神経</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/07/13 (木) 1時限 09:00～10:30	循環器系 心臓の 臨床	<p>【授業の一般目標】 循環器系の構造と疾患の関連を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 心臓の構造を説明できる。 2. 血液の循環を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」心臓 P. 107～117を復習する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激 (興奮) 伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 *②肺循環と体循環の2系統を説明できる。</p>	坂巻 達夫 近藤 信太郎
2017/07/20 (木) 1時限 09:00～10:30	循環器系 静脈・ リンパ	<p>【授業の一般目標】 動脈とは異なる静脈の分布を説明できる。頭頸部の静脈の分布領域を説明できる。胎児の循環を説明できる。 リンパ系を説明できる。頭頸部の所属リンパ節を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 上・下大静脈に灌流する静脈の分布を説明できる。 2. 門脈の構造と機能を説明できる。 3. 皮静脈の分布を説明できる。 4. 頭頸部の動脈系と静脈系の違いを説明できる。 5. リンパ系の本幹を説明できる。 6. 所属リンパ節を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」静脈系、胎生時の循環系、リンパ系 P. 127～145を通読する。 「口腔解剖学」頭頸部の脈管・リンパ系 頭頸部の静脈系、リンパ P. 92～97</p>	五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/07/20 (木) 1時限 09:00～10:30	循環器系 静脈・リンパ	<p>を通読する。 20分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ウ 頭頸部の脈管</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。</p>	五十嵐 由里子
2017/07/24 (月) 1時限 09:00～10:30	感覚器系	<p>【授業の一般目標】 視覚器、平衡聴覚器、嗅覚器、皮膚、味覚器の構造と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 視覚器の構造と機能を説明できる。 2. 平衡聴覚器の構造と機能を説明できる。 3. 嗅覚器の構造と機能を説明できる。 4. 皮膚の構造と機能を説明できる。 5. 味覚器の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 「入門人体解剖学」感覚器系 P. 313～332を通読する。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略 (L S)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ク 感覚器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (4) 感覚器系 *③視覚器、聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。 *④嗅覚器、味覚器の構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎
2017/07/24 (月) 2時限 10:40～12:10	神経系 脳神経 (4) 骨実習	<p>【授業の一般目標】 脳神経の経路を理解するために頭蓋骨を観察し、脳神経の分布経路を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 内頭蓋底の構造が説明できる。 2. 外頭蓋底の構造が説明できる。 3. 翼口蓋窩と周囲の交通が説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 脳神経の分布と頭蓋底の名称を説明できる。 30分。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無し。</p> <p>【学修方略 (L S)】 演習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 102教室、第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/07/24 (月) 2時限 10:40～12:10	神経系 脳神経 (4) 骨実習	6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) 【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨 (神経頭蓋、内臓頭蓋) 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 エ 頭頸部の神経 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/09/04 (月) 1時限 09:00～10:30	平常試験 2 振替日 9月4日 (月) 13:00-13:50	【授業の一般目標】 神経系、消化器系、呼吸器系、泌尿生殖器系、循環器系、内分泌系、感覚器系の構造と機能を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 各器官系の構造と機能を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 各器官系の構造と機能を総復習する。 3時間。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 102教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系 ウ 呼吸器系 エ 循環器系<脈管系> オ 泌尿器系 カ 生殖器系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> ク 感覚器系 ケ 内分泌系 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激 (興奮) 伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3) - (5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能 (呼吸、循環、体温) の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管 (咽頭、食道、胃、小腸、大腸) の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 *②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系 (鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支) の構造と機能を説明できる。 *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序とその調節系を含む。】 C-2-3) - (9) 泌尿器系 *①腎臓と尿路 (尿管、膀胱、尿道) の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/09/04 (月) 2時限 10:40～12:10	平常試験 2 の解説 振替日 9月4日 (月) 14:00-14:50	【授業の一般目標】 神経系、消化器系、呼吸器系、泌尿生殖器系、循環器系、内分泌系、感覚器系の構造と機能を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 各器官系の構造と機能を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/09/04 (月) 2時限 10:40～12:10	平常試験2の解説 振替日 9月4日 (月) 14:00-14:50	<p>【準備学修項目と準備学修時間】 各器官系の構造と機能を総復習する。 3時間。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系（骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系 ウ 呼吸器系 エ 循環器系<脈管系> オ 泌尿器系 カ 生殖器系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> ク 感覚器系 ケ 内分泌系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激（興奮）伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3)-(5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能（呼吸、循環、体温）の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3)-(6) 消化器系 *①消化管（咽頭、食道、胃、小腸、大腸）の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 *②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。 C-2-3)-(7) 呼吸器系 *①気道系（鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支）の構造と機能を説明できる。 *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序とその調節系を含む。】 C-2-3)-(9) 泌尿器系 *①腎臓と尿路（尿管、膀胱、尿道）の構造と機能を説明できる。 C-2-3)-(10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/09/07 (木) 1時限 09:00～10:30	平常試験2の解説 振替日 9月4日 (月) 14:00-14:50	<p>【授業の一般目標】 神経系、消化器系、呼吸器系、泌尿生殖器系、循環器系、内分泌系、感覚器系の構造と機能を説明できる。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 各器官系の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 各器官系の構造と機能を総復習する。 3時間。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無</p> <p>【学修方略（LS）】 講義</p> <p>【場所（教室/実習室）】 102教室、第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系（骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系）</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系 ウ 呼吸器系 エ 循環器系<脈管系> オ 泌尿器系 カ 生殖器系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/09/07 (木) 1時限 09:00～10:30	平常試験2の解説 振替日 9月4日 (月) 14:00-14:50	ク 感覚器系 ケ 内分泌系 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激(興奮)伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3) - (5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能(呼吸、循環、体温)の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 *②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系(鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。 *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序とその調節系を含む。】 C-2-3) - (9) 泌尿器系 *①腎臓と尿路(尿管、膀胱、尿道)の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/09/25 (月) 3時限 13:10～14:40	第1回 解剖実習 と倫理	【授業の一般目標】 人体構造の知識を深めるため、解剖実習を行うが、そのための法律や倫理観など、これからの実習で「ヒトとして」とるべき行動について考え、歯科学生としてあるべき姿を習得する。 【行動目標(SBOs)】 1. 献体について説明する。 2. 解剖に関連する法律を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 解剖に関する法律を調べておく。 20分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 102教室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム ア 医の倫理、生命倫理 c 守秘義務、プライバシーの尊重、法の遵守 【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-2 医の倫理 *③生と死に関わる倫理的問題を説明できる。	近藤 信太郎
2017/09/25 (月) 4時限 14:50～16:20	第1回 解剖実習 ガイダンス・体表解剖	【授業の一般目標】 解剖実習を行うための準備として使用する器具の確認を行う。ご遺体に触れ、体表から観察できる構造を目安として今後に活用できるように、知識として習得する。 【行動目標(SBOs)】 1. 器具の名称と使用方法を説明する。 2. 体表で観察できる構造を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 体表から触れることができる骨の名称を復習する。 20分。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習 【学修方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/09/25 (月) 4時限 14:50~16:20	第1回 解剖実習 ガイダンス・体表解剖	*①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/09/26 (火) 3時限 13:10~14:40	第2回 皮膚の構造 後面	<p>【授業の一般目標】 人体を外界から保護している皮膚の構造に関する知識を、観察することにより習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 皮膚の層状構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 組織学で学んだ表皮、真皮、皮下組織の構造を調べておく。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 オ 上皮組織 カ 支持組織</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3)-(5) 神経系の項を参照】 *②皮膚と粘膜の基本構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/09/26 (火) 4時限 14:50~16:20	第2回 皮膚の構造 後面	<p>【授業の一般目標】 人体を外界から保護している皮膚の構造に関する知識を、観察することにより習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 皮膚の層状構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 組織学で学んだ表皮、真皮、皮下組織の構造を調べておく。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 オ 上皮組織 カ 支持組織</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3)-(5) 神経系の項を参照】 *②皮膚と粘膜の基本構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/02 (月) 3時限 13:10~14:40	第3回 皮膚の構造 前面	<p>【授業の一般目標】 人体を外界から保護している皮膚の構造に関する知識を、観察することにより習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/10/02 (月) 3時限 13:10~14:40	第3回 皮膚の構造 前面	<p>1. 皮膚の層状構造を説明する。 2. 頸部表情筋の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 腹側の皮静脈、皮神経の分布について調べておく。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (L S)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 オ 上皮組織 カ 支持組織</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3)-(5) 神経系の項を参照】 *②皮膚と粘膜の基本構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/02 (月) 4時限 14:50~16:20	第3回 皮膚の構造 前面	<p>【授業の一般目標】 人体を外界から保護している皮膚の構造に関する知識を、観察することにより習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 皮膚の層状構造を説明する。 2. 頸部表情筋の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 腹側の皮静脈、皮神経の分布について調べておく。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (L S)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 c 組織 (上皮組織、支持組織 (血液を含む)、筋組織、神経組織)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 1 細胞、組織 オ 上皮組織 カ 支持組織</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(1) 組織 (上皮組織、結合組織、筋組織) 【神経組織の構造と機能はC-2-3)-(5) 神経系の項を参照】 *②皮膚と粘膜の基本構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/03 (火) 3時限 13:10~14:40	第4回 前面浅層 (1) 表情筋・胸部・腹部の筋・下肢の皮静脈	<p>【授業の一般目標】 皮下に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 眼裂周囲の表情筋の構造と機能を説明する。 2. 胸部浅層の筋の構造と機能を説明する。 3. 腹部浅層の筋の構造と機能を説明する。 4. 大腿部の皮静脈の分布を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 眼裂周囲の表情筋について調べておく。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/10/03 (火) 3時限 13:10~14:40	第4回 前面浅層 (1) 表情筋・胸部・腹部の筋・下肢の皮静脈	<p>ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (L S)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/03 (火) 4時限 14:50~16:20	第4回 前面浅層 (1) 表情筋・胸部・腹部の筋・下肢の皮静脈	<p>【授業の一般目標】 皮下に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 眼裂周囲の表情筋の構造と機能を説明する。 2. 胸部浅層の筋の構造と機能を説明する。 3. 腹部浅層の筋の構造と機能を説明する。 4. 大腿部の皮静脈の分布を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 眼裂周囲の表情筋について調べておく。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (L S)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/10 (火) 3時限 13:10~14:40	第5回 前面浅層 (2) 表情筋・腹部の筋・下肢の皮下組織	<p>【授業の一般目標】 皮下に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 口裂周囲の表情筋の構造と機能を説明する。 2. 腹部の筋の構造と機能を説明する。 3. 上肢の皮下組織の状態を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 口裂周囲の表情筋の走行を調べておく。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/10/10 (火) 3時限 13:10~14:40	第5回 前面浅層 (2) 表情筋・腹部の筋・下肢の皮下組織	有 ご遺体による実習 【学修方略 (L S)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/10 (火) 4時限 14:50~16:20	第5回 前面浅層 (2) 表情筋・腹部の筋・下肢の皮下組織	【授業の一般目標】 皮下に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 口裂周囲の表情筋の構造と機能を説明する。 2. 腹部の筋の構造と機能を説明する。 3. 上肢の皮下組織の状態を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 口裂周囲の表情筋の走行を調べておく。 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習 【学修方略 (L S)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/16 (月) 3時限 13:10~14:40	第6回 前面浅層 (3) 頸部の神経・腹部の中間層の筋・上腕前面の筋	【授業の一般目標】 各部浅層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 頸部の知覚神経と運動神経を説明する。 2. 耳下腺神経叢について説明する。 3. 腹部深層の筋の構造と機能を説明する。 4. 上腕屈筋の構造を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 頸部の感覚神経の根となる神経と顔面神経の終枝について調べておく。 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習 【学修方略 (L S)】 実習	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/10/16 (月) 3時限 13:10～14:40	第6回 前面浅層 (3) 頸部の神経・ 腹部の中間層の筋・ 上腕前面の筋	<p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋(表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋(表情筋・咀嚼筋の種類) f 頭頸部の神経(三叉神経・顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) g 頭頸部の動脈(総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈)</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/16 (月) 4時限 14:50～16:20	第6回 前面浅層 (3) 頸部の神経・ 腹部の中間層の筋・ 上腕前面の筋	<p>【授業の一般目標】 各部浅層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 頸部の知覚神経と運動神経を説明する。 2. 耳下腺神経叢について説明する。 3. 腹部深層の筋の構造と機能を説明する。 4. 上腕屈筋の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 頸部の感覚神経の根となる神経と顔面神経の終枝について調べておく。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋(表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋(表情筋・咀嚼筋の種類) f 頭頸部の神経(三叉神経・顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) g 頭頸部の動脈(総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈)</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/10/16 (月) 4時限 14:50~16:20	第6回 前面浅層 (3) 頸部の神経・ 腹部の中間層の筋・ 上腕前面の筋	*③頭頸部の脈管系を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/17 (火) 3時限 13:10~14:40	第7回 前面浅層 (4) 側頭部の神経と血管・腕神経叢・大腿の皮下組織	<p>【授業の一般目標】 各部浅層～中間層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 側頭部の動脈と感覚神経を説明する。 2. 腋窩部の神経、血管を説明する。 3. 大腿部前面の皮神経、皮静脈を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 浅側頭動脈と耳介側頭神経について調べておく。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 イ 頭頸部の筋</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/17 (火) 4時限 14:50~16:20	第7回 前面浅層 (4) 側頭部の神経と血管・腕神経叢・大腿の皮下組織	<p>【授業の一般目標】 各部浅層～中間層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 側頭部の動脈と感覚神経を説明する。 2. 腋窩部の神経、血管を説明する。 3. 大腿部前面の皮神経、皮静脈を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 浅側頭動脈と耳介側頭神経について調べておく。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/10/17 (火) 4時限 14:50～16:20	第7回 前面浅層 (4) 側頭部の神経と血管・腕神経叢・大腿の皮下組織	イ 頭頸部の筋 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系> 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/23 (月) 3時限 13:10～14:40	第8回 背部浅層 (1) 僧帽筋・広背筋・殿部	【授業の一般目標】 各部浅層～深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 背部の筋の構造と機能を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 僧帽筋、広背筋の走行を調べておく。 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/23 (月) 4時限 14:50～16:20	第8回 背部浅層 (1) 僧帽筋・広背筋・殿部	【授業の一般目標】 各部浅層～深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 背部の筋の構造と機能を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 僧帽筋、広背筋の走行を調べておく。 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/10/23 (月) 4時限 14:50～16:20	第8回 背部浅層 (1) 僧帽筋・広背筋・殿部	2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/24 (火) 3時限 13:10～14:40	第9回 背部浅層 (2) 後頭部・上肢の皮下組織・殿部深層・大腿深層	【授業の一般目標】 各部浅層～中間層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 後頭部の筋の構造と機能、神経、血管の分布を説明する。 2. 背部の筋の構造と機能を説明する。 3. 上肢帯、上腕伸筋の構造と機能を説明する。 4. 殿部～大腿の深部の筋の構造を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 後頭動脈について調べておく。外頸動脈の分枝を調べておく。 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> エ 循環器系<脈管系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/24 (火) 4時限 14:50～16:20	第9回 背部浅層 (2) 後頭部・上肢の皮下組織・殿部深層・大腿深層	【授業の一般目標】 各部浅層～中間層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 後頭部の筋の構造と機能、神経、血管の分布を説明する。 2. 背部の筋の構造と機能を説明する。 3. 上肢帯、上腕伸筋の構造と機能を説明する。 4. 殿部～大腿の深部の筋の構造を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 後頭動脈について調べておく。外頸動脈の分枝を調べておく。 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> エ 循環器系<脈管系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/10/24 (火) 4時限 14:50～16:20	第9回 背部浅層 (2) 後頭部・上肢の皮下組織・殿部深層・大腿深層	*①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/30 (月) 3時限 13:10～14:40	第10回 背部深層 (1) 脊柱起立筋・大腿	【授業の一般目標】 各部浅層～深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 背部の筋の構造と機能を説明する。 2. 下腿の筋の構造を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 後頭下三角を構成する筋を調べておく。 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> エ 循環器系<脈管系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/30 (月) 4時限 14:50～16:20	第10回 背部深層 (1) 脊柱起立筋・大腿	【授業の一般目標】 各部浅層～深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 背部の筋の構造と機能を説明する。 2. 下腿の筋の構造を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 後頭下三角を構成する筋を調べておく。 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> エ 循環器系<脈管系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/31 (火) 3時限 13:10～14:40	第11回 耳下腺、 顔面神経と顎関節 の構造と歯科臨床 前面浅層 (6) 表 情筋と顔面神経・	【授業の一般目標】 各部浅層～深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 表情筋に分布する顔面神経を説明する。	近藤 壽郎 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/10/31 (火) 3時限 13:10～14:40	舌骨下筋群・開腹・ 大腿三角	<p>2. 舌骨下筋群の構造と機能、支配神経を説明する。 3. 腹膜の構造を説明する。 4. 大腿三角を構成する筋を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 耳下腺神経叢とその分枝の走行を調べておく。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経（三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経）</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系> 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋（表情筋・咀嚼筋の種類）</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 イ 頭頸部の筋 2 口腔・顎・顔面の構造 カ 唾液腺</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *⑤唾液腺の構造と機能を説明できる。【分泌調節を含む。】</p>	近藤 壽郎 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/10/31 (火) 4時限 14:50～16:20	第11回 前面浅層 (6) 表情筋と顔 面神経・舌骨下筋 群・開腹・大腿三 角	<p>【授業の一般目標】 各部浅層～深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 表情筋に分布する顔面神経を説明する。 2. 舌骨下筋群の構造と機能、支配神経を説明する。 3. 腹膜の構造を説明する。 4. 大腿三角を構成する筋を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 耳下腺神経叢とその分枝の走行を調べておく。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/10/31 (火) 4時限 14:50~16:20	第11回 前面浅層 (6) 表情筋と顔 面神経・舌骨下筋 群・開腹・大腿三 角	<p>総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系> 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類) 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 イ 頭頸部の筋 2 口腔・顎・顔面の構造 カ 唾液腺</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *⑤唾液腺の構造と機能を説明できる。【分泌調節を含む。】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/11/06 (月) 3時限 13:10~14:40	第12回 深層の構 造 (1) 頸動脈鞘・ 腕神経叢・上肢帯・ 大腿四頭筋	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 大腿四頭筋と膝蓋骨の関係を説明できる。 2. 頸動脈鞘に覆われている構造を説明する。 3. 斜角筋群と頸神経叢を説明する。 4. 腕神経叢の構造と分布を説明する。 5. 上肢帯の筋を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 頸動脈鞘について調べておく。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、頸動脈)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> キ 神経系<中枢・末梢神経系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ウ 頭頸部の脈管 エ 頭頸部の神経</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 E 臨床歯学教育</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/11/06 (月) 3時限 13:10～14:40	第12回 深層の構造 (1) 頸動脈鞘・腕神経叢・上肢帯・大腿四頭筋	E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/11/06 (月) 4時限 14:50～16:20	第12回 深層の構造 (1) 頸動脈鞘・腕神経叢・上肢帯・大腿四頭筋	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 大腿四頭筋と膝蓋骨の関係を説明できる。 2. 頸動脈鞘に覆われている構造を説明する。 3. 斜角筋群と頸神経叢を説明する。 4. 腕神経叢の構造と分布を説明する。 5. 上肢帯の筋を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 頸動脈鞘について調べておく。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> キ 神経系<中枢・末梢神経系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ウ 頭頸部の脈管 エ 頭頸部の神経</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/11/07 (火) 3時限 13:10～14:40	第13回 深層の構造 (2) 耳下腺神経叢・顔面動脈・胸膜・上肢帯・膝関節	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 耳下腺内部の顔面神経の走向を説明する。 2. 顔面動脈の分布を説明する。 3. 胸膜・心膜を説明する。 4. 上肢帯の筋の構造を説明する。 5. 膝関節の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 顔面神経の走行を調べておく。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋 (表情筋・咀嚼筋の種類)</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/11/07 (火) 3時限 13:10~14:40	第13回 深層の構造(2) 耳下腺神経叢・顔面動脈・胸膜・上肢帯・膝関節	<p>【国家試験出題基準(副)】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 イ 頭頸部の筋</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p> <p>E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/11/07 (火) 4時限 14:50~16:20	第13回 深層の構造(2) 耳下腺神経叢・顔面動脈・胸膜・上肢帯・膝関節	<p>【授業の一般目標】</p> <p>各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】</p> <p>1. 耳下腺内部の顔面神経の走向を説明する。 2. 顔面動脈の分布を説明する。 3. 胸膜・心膜を説明する。 4. 上肢帯の筋の構造を説明する。 5. 膝関節の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>顔面神経の走行を調べておく。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略(LS)】</p> <p>実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】</p> <p>第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋(表情筋・咀嚼筋の種類)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 イ 頭頸部の筋</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p> <p>E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/11/13 (月) 3時限 13:10~14:40	第14回 深層の構造(3) 舌骨上筋・上腹部内臓(腹腔動脈)・足底	<p>【授業の一般目標】</p> <p>各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】</p> <p>1. 口腔底の筋の構造と機能を説明する。 2. 腹腔動脈の分布を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>舌骨上筋の走行と支配神経を調べる。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略(LS)】</p> <p>実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】</p> <p>第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p> <p>必修の基本的事項</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/11/13 (月) 3時限 13:10~14:40	第14回 深層の構造(3) 舌骨上筋・上腹部内臓(腹腔動脈)・足底	6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋(表情筋・咀嚼筋の種類) 【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 イ 頭頸部の筋 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/11/13 (月) 4時限 14:50~16:20	第14回 深層の構造(3) 舌骨上筋・上腹部内臓(腹腔動脈)・足底	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 1. 口腔底の筋の構造と機能を説明する。 2. 腹腔動脈の分布を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 舌骨上筋の走行と支配神経を調べる。 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習 【学修方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 d 頭部の筋(表情筋・咀嚼筋の種類) 【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 イ 頭頸部の筋 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/11/14 (火) 3時限 13:10~14:40	第15回 脳の構造と臨床深層の構造(4) 咀嚼筋・胸部内臓・下腿伸筋	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標(SBOs)】 1. 咬筋と側頭筋の構造と機能を説明する。 2. 胸部内臓の位置関係を説明する。 3. 下腿伸筋の構造と機能を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 咬筋、側頭筋の起始・停止を調べる。 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習 【学修方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 第3実習室	廣田 均 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/11/14 (火) 3時限 13:10~14:40	第15回 脳の構造と臨床 深層の構造(4) 咀嚼筋・胸部内臓・下腿伸筋	<p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経(三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 イ 頭頸部の筋 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ウ 呼吸器系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激(興奮)伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 C-2-3)-(7) 呼吸器系 *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序とその調節系を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	廣田 均 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/11/14 (火) 4時限 14:50~16:20	第15回 深層の構造(4)咀嚼筋・胸部内臓・下腿伸筋	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 咬筋と側頭筋の構造と機能を説明する。 2. 胸部内臓の位置関係を説明する。 3. 下腿伸筋の構造と機能を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 咬筋、側頭筋の起始・停止を調べる。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経(三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 イ 頭頸部の筋 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ウ 呼吸器系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/11/14 (火) 4時限 14:50～16:20	第15回 深層の構造(4) 咀嚼筋・胸部内臓・下腿伸筋	E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激(興奮)伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 C-2-3)-(7) 呼吸器系 *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序とその調節系を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/11/20 (月) 3時限 13:10～14:40	平常試験3 (第16回) 振替日:11月20日(月)14:00-14:50	【授業の一般目標】 全身の構造を説明する。 【行動目標(SBOs)】 1. 頭頸部の構造を説明する。 2. 胸腹部の構造を説明する。 3. 体枝の構造を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 これまでに実習で学習したことを復習する。 3時間 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 ご遺体による試験および実習に関連する筆記試験 【学修方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 102教室、第3実習室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系) 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3)-(5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 C-2-3)-(11) 血液、造血器、リンパ性器官 *①リンパ性組織とリンパ性器官を説明できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 *③頭頸部の脈管系を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/11/20 (月) 4時限 14:50～16:20	平常試験3 (第16回) 振替日:11月20日(月)14:00-14:50	【授業の一般目標】 全身の構造を説明する。 【行動目標(SBOs)】 1. 頭頸部の構造を説明する。 2. 胸腹部の構造を説明する。 3. 体枝の構造を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 これまでに実習で学習したことを復習する。 3時間 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 ご遺体による試験および実習に関連する筆記試験 【学修方略(LS)】 実習 【場所(教室/実習室)】 102教室、第3実習室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系) 【コアカリキュラム】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/11/20 (月) 4時限 14:50～16:20	平常試験3 (第16回) 振替日:11月20日 (月) 14:00-14:50	C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3) - (5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 C-2-3) - (11) 血液、造血器、リンパ性器官 *①リンパ性組織とリンパ性器官を説明できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 *③頭頸部の脈管系を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/11/21 (火) 3時限 13:10～14:40	平常試験3の解説 (第16回) 振替日:11月20日 (月) 15:00-16:00	【授業の一般目標】 全身の構造を説明する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 頭頸部の構造を説明する。 2. 胸腹部の構造を説明する。 3. 体枝の構造を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 これまでに実習で学習したことを復習する。 3時間 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 102教室、第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系) 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3) - (5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 C-2-3) - (11) 血液、造血器、リンパ性器官 *①リンパ性組織とリンパ性器官を説明できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 *③頭頸部の脈管系を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/11/21 (火) 4時限 14:50～16:20	平常試験3の解説 (第16回) 振替日:11月20日 (月) 15:00-16:00	【授業の一般目標】 全身の構造を説明する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 頭頸部の構造を説明する。 2. 胸腹部の構造を説明する。 3. 体枝の構造を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 これまでに実習で学習したことを復習する。 3時間 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 102教室、第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系) 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/11/21 (火) 4時限 14:50～16:20	平常試験3の解説 (第16回) 振替日:11月20日 (月) 15:00-16:00	<p>*①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3) - (5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 C-2-3) - (1.1) 血液、造血器、リンパ性器官 *①リンパ性組織とリンパ性器官を説明できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 *③頭頸部の脈管系を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/11/27 (月) 3時限 13:10～14:40	第17回 深層の構造 (5) 頭蓋冠、脳・上腸間膜動脈・前腕屈筋	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 頭蓋骨と脳との関係を説明する。 2. 腹部内臓の構造と位置関係を説明する。 3. 前腕屈筋の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 髄膜の構造を調べる。内頭蓋底の構造を復習する。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能 (呼吸、循環、体温) の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管 (咽頭、食道、胃、小腸、大腸) の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 *②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/11/27 (月) 4時限 14:50～16:20	第17回 深層の構造 (5) 頭蓋冠、脳・上腸間膜動脈・前腕屈筋	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 頭蓋骨と脳との関係を説明する。 2. 腹部内臓の構造と位置関係を説明する。 3. 前腕屈筋の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 髄膜の構造を調べる。内頭蓋底の構造を復習する。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/11/27 (月) 4時限 14:50～16:20	第17回 深層の構造 (5) 頭蓋冠、脳・上腸間膜動脈・前腕屈筋	<p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能 (呼吸、循環、体温) の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管 (咽頭、食道、胃、小腸、大腸) の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 *②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/11/28 (火) 3時限 13:10～14:40	第18回 深層の構造 (6) 頭蓋底、脳・後胸壁・下腿屈筋	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 頭蓋底の構造を説明する。 2. 脳表面の構造を説明する。 3. 後胸壁の神経、血管の構造を説明する。 4. 下腿屈筋の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 脳神経が脳から出る部位と頭蓋底を通過する部位を復習する。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/11/28 (火) 3時限 13:10~14:40	第18回 深層の構造 (6) 頭蓋底、脳・後胸壁・下腿屈筋	C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能(呼吸、循環、体温)の調節中枢の働きを含む。】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/11/28 (火) 4時限 14:50~16:20	第18回 深層の構造 (6) 頭蓋底、脳・後胸壁・下腿屈筋	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 頭蓋底の構造を説明する。 2. 脳表面の構造を説明する。 3. 後胸壁の神経、血管の構造を説明する。 4. 下腿屈筋の構造を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 脳神経が脳から出る部位と頭蓋底を通過する部位を復習する。 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能(呼吸、循環、体温)の調節中枢の働きを含む。】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/12/04 (月) 3時限 13:10~14:40	第19回 深層の構造 (7) 迷走神経・椎骨動脈・心臓・肺・手掌	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 頸部の構造を説明する。 2. 心臓の構造を説明する。 3. 肺の構造を説明する。 4. 手掌の構造を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 反回神経の分布を調べる。 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系> 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/12/04 (月) 3時限 13:10~14:40	第19回 深層の構造 (7) 迷走神経・椎骨動脈・心臓・肺・手掌	<p>総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系></p> <p>総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨</p> <p>総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系> ウ 呼吸器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激(興奮)伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序とその調節系を含む。】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/12/04 (月) 4時限 14:50~16:20	第19回 深層の構造 (7) 迷走神経・椎骨動脈・心臓・肺・手掌	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 頸部の構造を説明する。 2. 心臓の構造を説明する。 3. 肺の構造を説明する。 4. 手掌の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 反回神経の分布を調べる。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系> ウ 呼吸器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激(興奮)伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *②肺の構造と機能を説明できる。【内呼吸、外呼吸および呼吸運動の機序とその調節系を含む。】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/12/05 (火) 3時限 13:10~14:40	第20回 各器官の構造 (1) 脳・咽頭後壁・腸・下腿血管	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 脳内部の構造を説明する。 2. 咽頭後壁の筋、神経、血管を説明する。 3. 小腸・大腸の全体像を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 茎突咽頭筋と咽頭収縮筋の走行を〔復習し、これらの筋と舌咽神経の関係を調べる。〕 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/12/05 (火) 3時限 13:10~14:40	第20回 各器官の構造 (1) 脳・咽頭後壁・腸・下腿血管	<p>ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系> イ 消化器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能 (呼吸、循環、体温) の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 *⑥リンパの循環路とリンパ節の構造と機能を説明できる。 C-2-3)-(6) 消化器系 *①消化管 (咽頭、食道、胃、小腸、大腸) の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/12/05 (火) 4時限 14:50~16:20	第20回 各器官の構造 (1) 脳・咽頭後壁・腸・下腿血管	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 脳内部の構造を説明する。 2. 咽頭後壁の筋、神経、血管を説明する。 3. 小腸・大腸の全体像を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 茎突咽頭筋と咽頭収縮筋の走行を [復習し、これらの筋と舌咽神経の関係を調べる。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 キ 神経系<中枢・末梢神経系></p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 エ 循環器系<脈管系> イ 消化器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/12/05 (火) 4時限 14:50～16:20	第20回 各器官の構造 (1) 脳・咽頭後壁・腸・下腿血管	C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (5) 神経系 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能(呼吸、循環、体温)の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 *⑥リンパの循環路とリンパ節の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/12/11 (月) 3時限 13:10～14:40	第21回 各器官の構造 (2) 鼻腔内面・口腔断面・咽頭内面・喉頭内面・後腹壁・前腕伸筋	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 頭頸部内腔の構造を説明する。 2. 下腿屈筋深部、足底の構造を説明する。 3. 前腕伸筋の構造を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 頭頸部の正中矢状面の構造を調べる。 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系(鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子 伊藤 泰司
2017/12/11 (月) 4時限 14:50～16:20	第21回 各器官の構造 (2) 鼻腔内面・口腔断面・咽頭内面・喉頭内面・後腹壁・前腕伸筋	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 頭頸部内腔の構造を説明する。 2. 下腿屈筋深部、足底の構造を説明する。 3. 前腕伸筋の構造を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 頭頸部の正中矢状面の構造を調べる。 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子 伊藤 泰司

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/12/11 (月) 4時限 14:50~16:20	第21回 各器官の構造(2) 鼻腔内面・口腔断面・咽頭内面・喉頭内面・後腹壁・前腕伸筋	<p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系></p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系(鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子 伊藤 泰司
2017/12/12 (火) 3時限 13:10~14:40	第22回 摂食嚥下の統合演習	<p>【授業の一般目標】 解剖学と生理学のつながりを学ぶ。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 摂食嚥下の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 咀嚼と嚥下に働く筋の起始・停止を調べる。 咀嚼筋のはたらきを調べる。 嚥下の機序を調べる。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 グループ討論</p> <p>【学修方略(LS)】 演習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室、第1実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 3 口腔・顎・顔面・頭頸部の機能 カ 嚥下</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 3 口腔・顎・顔面・頭頸部の機能 オ 咀嚼 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 イ 頭頸部の筋 エ 頭頸部の神経 オ 頭頸部の内臓</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 *⑥下顎の随意運動の基本を説明できる。 *⑧嚥下の機序を説明できる。 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *②舌の構造と機能を説明できる。 *④唾液の性状と役割を説明できる。【構成成分とその機能を含む。】 *⑤唾液腺の構造と機能を説明できる。【分泌調節を含む。】 *⑥咀嚼の意義と制御機構を説明できる。</p>	近藤 信太郎 吉垣 純子 野本 たかと 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子 加藤 治 横山 愛 遠藤 眞美 矢口 学
2017/12/12 (火) 4時限 14:50~16:20	第22回 摂食嚥下の統合演習	<p>【授業の一般目標】 解剖学と生理学のつながりを学ぶ。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 摂食嚥下の構造と機能を説明できる。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 咀嚼と嚥下に働く筋の起始・停止を調べる。 咀嚼筋のはたらきを調べる。 嚥下の機序を調べる。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 グループ討論</p> <p>【学修方略(LS)】 演習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 102教室、第2実習室、第1実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】</p>	近藤 信太郎 吉垣 純子 野本 たかと 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子 加藤 治 横山 愛 遠藤 眞美 矢口 学

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/12/12 (火) 4時限 14:50～16:20	第22回 摂食嚥下の統合演習	<p>歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 3 口腔・顎・顔面・頭頸部の機能 カ 嚥下</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 3 口腔・顎・顔面・頭頸部の機能 オ 咀嚼 1 頭頸部の構造 ア 頭頸部の骨 イ 頭頸部の筋 エ 頭頸部の神経 オ 頭頸部の内臓</p> <p>【コアカリキュラム】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 *⑥下顎の随意運動の基本を説明できる。 *⑧嚥下の機序を説明できる。 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *②舌の構造と機能を説明できる。 *④唾液の性状と役割を説明できる。【構成成分とその機能を含む。】 *⑤唾液腺の構造と機能を説明できる。【分泌調節を含む。】 *⑥咀嚼の意義と制御機構を説明できる。</p>	近藤 信太郎 吉垣 純子 野本 たかと 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子 加藤 治 横山 愛美 遠藤 眞美 矢口 学
2017/12/18 (月) 3時限 13:10～14:40	第23回 喉頭の構造と発音に関連する構造 各器官の構造(3) 頬骨弓、三叉神経・脊柱・心臓・下腿屈筋	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 頬筋周囲の構造を説明する。 2. 皮下に出てくる三叉神経の枝の分布を説明する。 3. 心臓内部の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 顔面表層の感覚神経の分布を調べる。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略（LS）】 実習</p> <p>【場所（教室/実習室）】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系</p> <p>【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3)-(3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	河相 安彦 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/12/18 (月) 4時限 14:50～16:20	第23回 各器官の構造(3) 頬骨弓、三叉神経・脊柱・心臓・下腿屈筋	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標（SBOs）】 1. 頬筋周囲の構造を説明する。 2. 皮下に出てくる三叉神経の枝の分布を説明する。 3. 心臓内部の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 顔面表層の感覚神経の分布を調べる。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/12/18 (月) 4時限 14:50～16:20	第23回 各器官の構造 (3) 頬骨弓、三叉神経・脊柱・心臓・下腿屈筋	<p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/12/19 (火) 3時限 13:10～14:40	第25回 顎骨の臨床解剖学 各器官の構造 (4) 下顎骨、眼窩・脊髄・前腕屈筋	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 下顎骨内部の構造を説明する。 2. 眼窩と頭蓋底の関係を説明する。 3. 脊髄の構造を説明する。 4. 前腕屈筋の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 下顎管と中を通過する神経、血管と歯根との関係を調べる。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨 (神経頭蓋、内臓頭蓋)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	大峰 浩隆 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2017/12/19 (火) 4時限 14:50～16:20	第25回 各器官の構造 (4) 下顎骨、眼窩・脊髄・前腕屈筋	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 下顎骨内部の構造を説明する。 2. 眼窩と頭蓋底の関係を説明する。 3. 脊髄の構造を説明する。 4. 前腕屈筋の構造を説明する。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2017/12/19 (火) 4時限 14:50～16:20	第25回 各器官の構造 (4) 下顎骨、眼窩・脊髄・前腕屈筋	<p>【準備学修項目と準備学修時間】 下顎管と中を通過する神経、血管と歯根との関係を調べる。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 e 頭蓋を構成する骨 (神経頭蓋、内臓頭蓋)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (3) 循環器系 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *①頭蓋骨の構成と構造を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2018/01/09 (火) 3時限 13:10～14:40	第25回 顎運動各器官の構造 (5) 咀嚼筋、顎動脈、眼窩・腸・肝臓・前腕伸筋・股関節	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 深部咀嚼筋の構造と機能を説明する。 2. 顎動脈の分布を説明する。 3. 眼窩内部の構造を説明する。 4. 肝臓・脾臓の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 顎動脈の部位毎の分枝名とその分布を調べる。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> ウ 呼吸器系 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (6) 消化器系</p>	川良 美佐雄 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2018/01/09 (火) 3時限 13:10~14:40	第25回 顎運動 各器官の構造(5) 咀嚼筋、顎動脈、 眼窩・腸・肝臓・ 前腕伸筋・股関節	<p>*②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 *③頭頸部の脈管系を説明できる。</p>	川良 美佐雄 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2018/01/09 (火) 4時限 14:50~16:20	第25回 各器官の 構造(5)咀嚼筋、 顎動脈、眼窩・腸・ 肝臓・前腕伸筋・ 股関節	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 深部咀嚼筋の構造と機能を説明する。 2. 顎動脈の分布を説明する。 3. 眼窩内部の構造を説明する。 4. 肝臓・膵臓の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 顎動脈の部位毎の分枝名とその分布を調べる。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 g 頭頸部の動脈(総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> ウ 呼吸器系 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 イ 消化器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3)-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3)-(6) 消化器系 *②肝臓の構造と機能および胆汁の分泌を説明できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *②咀嚼筋、表情筋、前頸筋の構成と機能を説明できる。 *③頭頸部の脈管系を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2018/01/15 (月) 3時限 13:10~14:40	第26回 歯科イン プラントの臨床解剖 各器官の構造(6) 顎関節、軟口蓋・ 椎間円板、脾臓、 腎臓	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 顎関節の構造を説明する。 2. 軟口蓋の構造と機能を説明する。 3. 椎間円板の構造を説明する。 4. 脾臓の構造と機能を説明する。 5. 腎臓の構造と機能を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 顎関節の構造を復習する。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 h 顎関節の構成(下顎頭、下顎窩、関節円板、関節包、関節結節、靭帯)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】</p>	加藤 仁夫 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2018/01/15 (月) 3時限 13:10~14:40	第26回 歯科インプラントの臨床解剖 各器官の構造(6) 顎関節、軟口蓋・椎間円板、脾臓、腎臓	<p>歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 a 口腔の構造 (口腔前庭、固有口腔、口蓋、舌、口{腔}底、唾液腺、頬、口唇、口峽、歯列) f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経)</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 オ 泌尿器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (9) 泌尿器系 *①腎臓と尿路(尿管、膀胱、尿道)の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (11) 血液、造血器、リンパ性器官 *①リンパ性組織とリンパ性器官を説明できる。 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。 *⑤顎関節の構造と機能を説明できる。 E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *⑦構音器官としての口腔の形態と機能を説明できる。</p>	加藤 仁夫 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2018/01/15 (月) 4時限 14:50~16:20	第26回 各器官の構造(6)顎関節、軟口蓋・椎間円板、脾臓、腎臓	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標(SBOs)】 1. 顎関節の構造を説明する。 2. 軟口蓋の構造と機能を説明する。 3. 椎間円板の構造を説明する。 4. 脾臓の構造と機能を説明する。 5. 腎臓の構造と機能を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 顎関節の構造を復習する。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略(LS)】 実習</p> <p>【場所(教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 h 顎関節の構成 (下顎頭、下顎窩、関節円板、関節包、関節節、靱帯)</p> <p>【国家試験出題基準(副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> エ 循環器系<脈管系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 a 口腔の構造 (口腔前庭、固有口腔、口蓋、舌、口{腔}底、唾液腺、頬、口唇、口峽、歯列) f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経)</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 オ 泌尿器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (9) 泌尿器系</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2018/01/15 (月) 4時限 14:50~16:20	第26回 各器官の構造 (6) 顎関節、軟口蓋・椎間円板、脾臓、腎臓	<p>*①腎臓と尿路 (尿管、膀胱、尿道) の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (1 1) 血液、造血器、リンパ性器官 *①リンパ性組織とリンパ性器官を説明できる。</p> <p>E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。 *⑤顎関節の構造と機能を説明できる。</p> <p>E-2-2) 口唇・口腔の基本構造と機能 *⑦構音器官としての口腔の形態と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2018/01/16 (火) 3時限 13:10~14:40	第27回 鼻腔の臨床解剖 各器官の構造 (7) 外頸動脈、舌下神経、上顎洞、翼口蓋窩・外生殖器・手掌・下腿骨間膜	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 翼口蓋窩の構造と通過する神経、血管の分布を説明する。 2. 外頸動脈の枝を説明する。 3. 舌下神経の分布を説明する。 4. 骨盤外の生殖器の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 上顎神経の走行を調べる。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 オ 泌尿器系 ウ 呼吸器系 カ 生殖器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①身体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系 (鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支) の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	丹羽 秀夫 近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2018/01/16 (火) 4時限 14:50~16:20	第27回 各器官の構造 (7) 外頸動脈、舌下神経、上顎洞、翼口蓋窩・外生殖器・手掌・下腿骨間膜	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 翼口蓋窩の構造と通過する神経、血管の分布を説明する。 2. 外頸動脈の枝を説明する。 3. 舌下神経の分布を説明する。 4. 骨盤外の生殖器の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 上顎神経の走行を調べる。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2018/01/16 (火) 4時限 14:50～16:20	第27回 各器官の構造 (7) 外頸動脈、舌下神経、上顎洞、翼口蓋窩・外生殖器・手掌・下腿骨間膜	<p>実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経)</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 オ 泌尿器系 ウ 呼吸器系 カ 生殖器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (7) 呼吸器系 *①気道系 (鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支) の構造と機能を説明できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2018/01/22 (月) 3時限 13:10～14:40	第28回 各器官の構造 (8) 翼突下顎縫線、眼窩・内生殖器・肩関節・肘関節	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 翼突下顎縫線の構造を説明する。 2. 翼口蓋窩の構造と通過する神経、血管の分布を説明する。 3. 骨盤内部の泌尿器、生殖器の構造を説明する。 4. 肩関節の構造を説明する。 5. 肘関節の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 耳神経節について調べる。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経)</p> <p>歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2018/01/22 (月) 3時限 13:10~14:40	第28回 各器官の構造 (8) 翼突下顎縫線、眼窩・内生殖器・肩関節・肘関節	オ 泌尿器系 カ 生殖器系 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2018/01/22 (月) 4時限 14:50~16:20	第28回 各器官の構造 (8) 翼突下顎縫線、眼窩・内生殖器・肩関節・肘関節	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 翼突下顎縫線の構造を説明する。 2. 翼口蓋窩の構造と通過する神経、血管の分布を説明する。 3. 骨盤内部の泌尿器、生殖器の構造を説明する。 4. 肩関節の構造を説明する。 5. 肘関節の構造を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 耳神経節について調べる。 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 第3実習室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 g 頭頸部の動脈 (総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈)、舌動脈、顔面動脈、顎動脈) 【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経) 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 オ 泌尿器系 カ 生殖器系 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *③頭頸部の脈管系を説明できる。 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2018/01/29 (月) 3時限 13:10~14:40	第29回 各器官の構造 (9) 頭部特殊感覚器・膀胱・手根関節・足根関節	【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 内耳の構造を説明する。 2. 眼球の構造を説明する。 3. 骨盤内部の泌尿器、生殖器の構造を説明する。 4. 足根関節の構造を説明する。 5. 手根関節の構造を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 平衡聴覚器の構造を調べる。 30分	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2018/01/29 (月) 3時限 13:10～14:40	第29回 各器官の構造 (9) 頭部特殊感覚器・膀胱・手根関節・足根関節	<p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (L S)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 オ 泌尿器系 カ 生殖器系 ク 感覚器系</p> <p>【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3) - (10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】 E 臨床歯学教育 E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能 *④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3) 身体を構成する組織、器官 C-2-3) - (4) 感覚器系 *③視覚器、聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2018/01/29 (月) 4時限 14:50～16:20	第29回 各器官の構造 (9) 頭部特殊感覚器・膀胱・手根関節・足根関節	<p>【授業の一般目標】 各部深層に存在する構造を観察することにより知識を習得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 内耳の構造を説明する。 2. 眼球の構造を説明する。 3. 骨盤内部の泌尿器、生殖器の構造を説明する。 4. 足根関節の構造を説明する。 5. 手根関節の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】 平衡感覚器の構造を調べる。 30分</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 ご遺体による実習</p> <p>【学修方略 (L S)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 イ 口腔・顎顔面の構造・機能 f 頭頸部の神経 (三叉神経、顔面神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経)</p> <p>【国家試験出題基準 (副)】 歯科医学総論 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 ア 骨格・筋系<運動器系> 総論Ⅳ 歯・口腔・顎・顔面の正常構造と機能 1 頭頸部の構造 エ 頭頸部の神経 総論Ⅲ 人体の正常構造と機能 2 器官系 オ 泌尿器系 カ 生殖器系 ク 感覚器系</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2018/01/29 (月) 4時限 14:50～16:20	第29回 各器官の構造 (9) 頭部特殊感覚器・膀胱・手根関節・足根関節	<p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-2 人体の構造と機能</p> <p>C-2-3) 身体を構成する組織、器官</p> <p>C-2-3) - (2) 運動器系</p> <p>*①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p> <p>C-2-3) - (10) 生殖器系</p> <p>*①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】</p> <p>E 臨床歯学教育</p> <p>E-2 口唇・口腔・頭蓋・顎顔面領域の常態と疾患</p> <p>E-2-1) 頭頸部の基本構造と機能</p> <p>*④三叉神経と顔面神経の走行と分布および線維構成を説明できる。</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-2 人体の構造と機能</p> <p>C-2-3) 身体を構成する組織、器官</p> <p>C-2-3) - (4) 感覚器系</p> <p>*③視覚器、聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2018/02/05 (月) 3時限 13:10～14:40	平常試験4 (第30回) 振替日:2月5日 (月) 13:00-14:30	<p>【授業の一般目標】</p> <p>全身の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 頭頸部の構造を説明する。 2. 胸腹部の構造を説明する。 3. 体肢の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>これまでの講義、実習で学んだ内容を総復習する。102教室・第3実習室にて試験。 試験開始前に感想文を提出する。 3時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>無 ご遺体による試験および実習に関連する筆記試験</p> <p>【学修方略 (LS)】</p> <p>実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>102教室、第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>必修の基本的事項</p> <p>6 人体の正常構造・機能</p> <p>ア 全身の構造・機能</p> <p>e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系 (脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系)</p> <p>【コアカリキュラム】</p> <p>C 生命科学</p> <p>C-2 人体の構造と機能</p> <p>C-2-3) 身体を構成する組織、器官</p> <p>C-2-3) - (2) 運動器系</p> <p>*①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。</p> <p>C-2-3) - (3) 循環器系</p> <p>*①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激 (興奮) 伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】</p> <p>*⑤主な動脈と静脈を列挙できる。</p> <p>C-2-3) - (4) 感覚器系</p> <p>*③視覚器、聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。</p> <p>C-2-3) - (5) 神経系</p> <p>*①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能 (呼吸、循環、体温) の調節中枢の働きを含む。】</p> <p>C-2-3) - (6) 消化器系</p> <p>*①消化管 (咽頭、食道、胃、小腸、大腸) の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能をを含む。】</p> <p>C-2-3) - (7) 呼吸器系</p> <p>*①気道系 (鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支) の構造と機能を説明できる。</p> <p>C-2-3) - (9) 泌尿器系</p> <p>*①腎臓と尿路 (尿管、膀胱、尿道) の構造と機能を説明できる。</p> <p>C-2-3) - (10) 生殖器系</p> <p>*①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2018/02/05 (月) 4時限 14:50～16:20	平常試験4 (第30回) 振替日:2月5日 (月) 13:00-14:30	<p>【授業の一般目標】</p> <p>全身の構造を説明できる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 頭頸部の構造を説明する。 2. 胸腹部の構造を説明する。 3. 体肢の構造を説明する。</p> <p>【準備学修項目と準備学修時間】</p> <p>これまでの講義、実習で学んだ内容を総復習する。102教室・第3実習室にて試験。 試験開始前に感想文を提出する。 3時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】</p> <p>無 ご遺体による試験および実習に関連する筆記試験</p> <p>【学修方略 (LS)】</p>	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2018/02/05 (月) 4時限 14:50～16:20	平常試験4 (第30回) 振替日:2月5日 (月) 13:00-14:30	実習 【場所(教室/実習室)】 102教室、第3実習室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系) 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3 身体を構成する組織、器官 C-2-3-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3-(3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激(興奮)伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3-(4) 感覚器系 *③視覚器、聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。 C-2-3-(5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能(呼吸、循環、体温)の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3-(6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 C-2-3-(7) 呼吸器系 *①気道系(鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。 C-2-3-(9) 泌尿器系 *①腎臓と尿路(尿管、膀胱、尿道)の構造と機能を説明できる。 C-2-3-(10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2018/02/06 (火) 3時限 13:10～14:40	平常試験4の解説 (第30回) 振替日:2月5日 (月) 14:30-16:10	【授業の一般目標】 全身の構造を説明できる。 【行動目標(SBOs)】 1. 頭頸部の構造を説明する。 2. 胸腹部の構造を説明する。 3. 体肢の構造を説明する。 【準備学修項目と準備学修時間】 これまでの講義、実習で学んだ内容を総復習する。 3時間 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 102教室、第3実習室 【国家試験出題基準(主)】 必修の基本的事項 6 人体の正常構造・機能 ア 全身の構造・機能 e 器官系 (骨格系、筋系、消化器系、呼吸器系、循環器系(脈管系)、泌尿器系、生殖器系、神経系、感覚器系、内分泌系) 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 人体の構造と機能 C-2-3 身体を構成する組織、器官 C-2-3-(2) 運動器系 *①生体を構成する主な骨と筋を列挙できる。 C-2-3-(3) 循環器系 *①心臓の構造と機能を説明できる。【心臓の刺激(興奮)伝導系、心筋の特徴、標準的心電図波形および心音を含む。】 *⑤主な動脈と静脈を列挙できる。 C-2-3-(4) 感覚器系 *③視覚器、聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。 C-2-3-(5) 神経系 *①脳神経の種類、走行、線維構築および支配領域を説明できる。 *④脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。【主要な自律機能(呼吸、循環、体温)の調節中枢の働きを含む。】 C-2-3-(6) 消化器系 *①消化管(咽頭、食道、胃、小腸、大腸)の基本構造と機能を説明できる。 【腸管平滑筋の特徴、消化液、消化管ホルモンの機能を含む。】 C-2-3-(7) 呼吸器系 *①気道系(鼻腔、副鼻腔、喉頭、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。 C-2-3-(9) 泌尿器系 *①腎臓と尿路(尿管、膀胱、尿道)の構造と機能を説明できる。 C-2-3-(10) 生殖器系 *①男性生殖器、女性生殖器の構造と機能を説明できる。【ホルモンによる調節を含む。】	近藤 信太郎 佐々木 佳世子 松野 昌展 五十嵐 由里子
2018/02/06 (火) 4時限	納棺 (第30回)	【授業の一般目標】 解剖実習を通じて学んだ人体構造に関する知識と倫理観を再確認する。	近藤 信太郎 佐々木 佳世子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
14:50～16:20	振替日：2月5日 (月) 14:30-16:10	<p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 献体を説明する。 2. 人間の尊厳を説明する。 3. 生と死について説明する。 <p>【準備学修項目と準備学修時間】 献体、人間の尊厳、生と死について復習しておく。 ご遺体に供える花束を準備しておく。</p> <p>【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有 納棺、清掃をすることから倫理観を考え直す。</p> <p>【学修方略 (LS)】 実習</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 第3実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 1 医の倫理と歯科医師のプロフェッショナリズム ア 医の倫理、生命倫理 c 守秘義務、プライバシーの尊重、法の遵守</p> <p>【コアカリキュラム】 A 基本事項 A-2 医の倫理 *③生と死に関わる倫理的問題を説明できる。</p>	松野 昌展 五十嵐 由里子